

第4回丸亀城石垣崩落対策本部会議録

1 開催日時 平成30年12月18日（火）午後3時40分～午後4時20分

2 開催場所 本館3階「特別会議室」

3. 報 告

(1) 石垣修復に向けた要望活動について（教育部総務課長）

12月3日 教育長及び教育部長が県教育委員会に学芸員の人的支援を要望した。

12月14日 市長及び議長が一部の県会議員同席のもと、県知事及び県教育長に財政的、人的支援を要望した。

⇒県知事からは、1日も早い復旧復興を願う。県費での支援や、人的支援についても土木関係は難しいかもしれないが、文化財関係はできるかぎり支援を考えていきたいとのことであった。

4. 議 事

(1)各分科会での取組について

① 広報分科会

- ・広報まるがめ11・12月号で特集記事
- ・ホームページのトップに「石垣修復情報」のバナーを設置し、取組内容の情報を集約した
- ・マスコミに対しても、積極的に投げ込み又は定例記者会見を行った
- ・ふるさと納税メニューに石垣修復に特化した事業を追加した
- ・歴史雑誌「歴史人」12月号に瓦版、1月号の裏表紙に1面掲載
- ・由利本荘市の広報誌（12月1日号）に掲載
- ・応援メッセージを城内に掲示予定
- ・1月14日石井貴樹氏主催「丸亀市石垣復興チャリティーライブ～いしずえ～」後援
- ・12月26日トリドール主催食育イベント（うどん打ち体験）後援
- ・丸亀市出身デザイナー「SHIRONAGASU WORKS」代表横田氏からポスター・チラシのデザインの支援 など

② 財政分科会

- ・114銀行各店舗に、寄附用口座へ振込手数料が無料となる専用振込用紙を設置
- ・12月10日現在、募金や寄附金の合計額は42,170,717円

③ 保存活用分科会

- ・じゅうじゅう石垣修復バージョンを使った名刺を作成
- ・じゅうじゅう石垣修復バージョンを使った名札を作成
- ・旬彩館（東京）、日本百貨店（東京）、FACE21 等に民間貸出用募金箱を配布
- ・丸亀城月 1 イベントで「全力復興」を PR
- ・「じゅうじゅう石垣修復バージョンのシール」を使った、募金付商品を販売してくれる店舗の募集予定
- ・お城まつりのポスター等にビジュアルで、石垣修復をイメージしたものを採用予定
- ・1 月 25 日にアイレックスで吉本興業主催のチャリティお笑いトークライブを開催予定

④ 工事分科会

- ・11/20～21 平成 23 年東日本大震災で被災した福島県白河市小峰城跡を視察
 - 石垣の被害は、総延長約 160m、面積約 1500 m²、約 7,000 個の石垣が崩れた
 - 平成 23 年 12 月から文化財災害復旧事業を開始し、平成 30 年度末完成予定。総事業費が 8 年間で約 50 億円となっている
 - 石材のナンバリング等で、1 年半ぐらいかかった
 - 約 7,000 個の石材の仮置き場として約 2 万 m²の土地が必要であった
 - 工事の業者の選定方法は、ゼネコン 6 社で指名競争入札を行い、決定後ゼネコンと地元業者との J V で契約をしている
 - 石垣専門委員会を設置し年に 6～7 回開催している

⑤ その他

- ・各部で取り組んだことや取り組む予定のものについても、必ず広報分科会に連絡すること

(2)その他

本部会に、分科会を作ったのは、全庁体制で丸亀城の石垣崩落に対応するためである。あらためて、本部会を設置した主旨を踏まえ、本部会で情報共有するためにも、事業の財源として国の補正がついた状況などは資料を作り、しっかりと報告していただきたい。（副市長）

5 出席状況

(1) 本部構成者（第3条）

職	氏 名	出欠
市 長	梶 正 治	○
副 市 長	徳 田 善 紀	○
教 育 長	金 丸 眞 明	○
モーターボート 競走事業管理者	大 林 論	×
市 長 公 室 長	山 田 理 恵 子	○
総 務 部 長	横 田 拓 也	代
健康福祉部長	窪 田 純 子	代
こども未来部長	石 井 克 範	○
生活環境部長	大喜多 章 親	代
都市整備部長	谷 口 信 夫	代
産業文化部長	矢 野 浩 三	○
ボートレース 事業局次長	福 本 泰 幸	代
教 育 部 長	川 田 良 文	代
消 防 長	新 井 正 利	○
議会事務局長	佐 藤 守	○

(2) 関係職員

市長公室職員課長	井 上 孝 敏
総務部長代理	
総務部行政管理課長	近 藤 克 彦
健康福祉部長代理	
健康福祉部保険課長	金 丸 栄 二
生活環境部長代理	
生活環境部市民活動推進課生涯学習推進室長	高 木 和 弘
都市整備部長代理	
都市整備部建設課長	亀 井 保
ボートレース事業局次長代理	
ボートレース事業局経営課長	向 井 光 平
教育部長代理	
教育部総務課長	岸 上 直 美
市長公室広聴広報課長	七 座 武 史

産業文化部産業観光課長

林 裕 司

(3) 事務局

市長公室秘書政策課長

山 地 幸 夫

市長公室秘書政策課副課長

窪 田 徹 也

市長公室秘書政策課政策推進担当長

野 本 政 宏

市長公室秘書政策課主査

宇 野 大志郎

教育部総務課副課長

満 尾 隆 弘